

※ 税の名称は条例で定めることとなりますが、ここでは報告書で使用されている名称を使っています。

廿日市商工会議所説明資料
令和2年10月19日
経営企画部宮島財源確保推進室

（仮称）宮島訪問税について

ちょうどいい、みつけた。

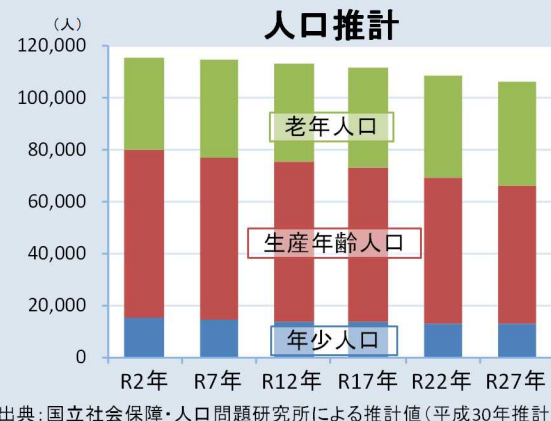
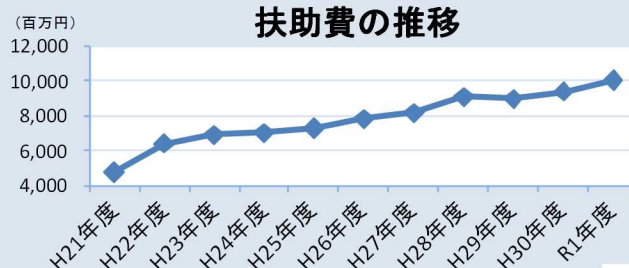
廿日市市

はつかいちし

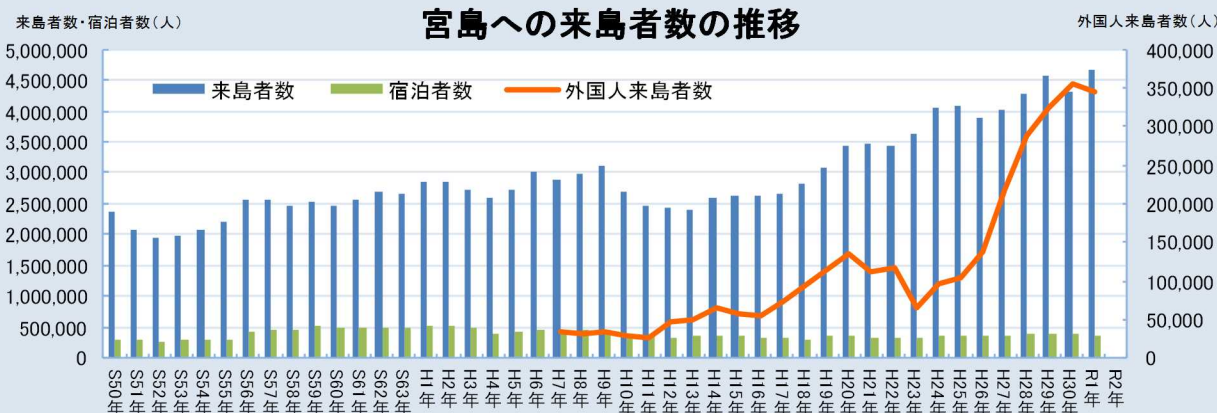
安定的な財源の確保の必要性

(1) 財源が必要な背景

- 廿日市市の人口は、国の機関の推計によると、令和27年には、約9.7千人減少し、約10.5万人になるとされています。
- 今後、市全体で生産年齢人口は約11千人減少し、市税は減少する見込みです。同時に、老年人口は約3.5千人増加し、高齢化の進行による扶助費は増加する見込みです。



- 宮島への来島者数は増加傾向にあります。(ただし、新型コロナウイルス感染症拡大により現在の来島者数は減少しています。)
- 宮島での宿泊者は来島者の1割にも満たない状況となっています。

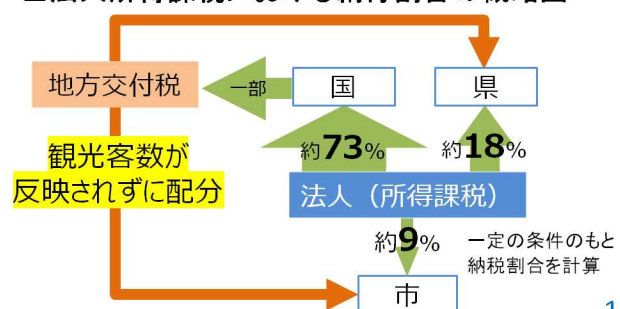


➤ 厳しい財政状況の中でも引き続き、観光客などの多くの来訪者を受け入れるための環境整備を安定的に行う必要があります。

【参考】観光客の増加は、税収の増加に直結しないのか。

- 観光業の活性化は、雇用の創出などによる税収は一定程度ありますが、法人等の所得に課税される税は、財源の偏在性を是正するためにその多くが国に納付され、その後、地方交付税で全国の自治体に配分されます。
- しかし、その地方交付税の算定には、**観光客等の数値が反映されていません。**

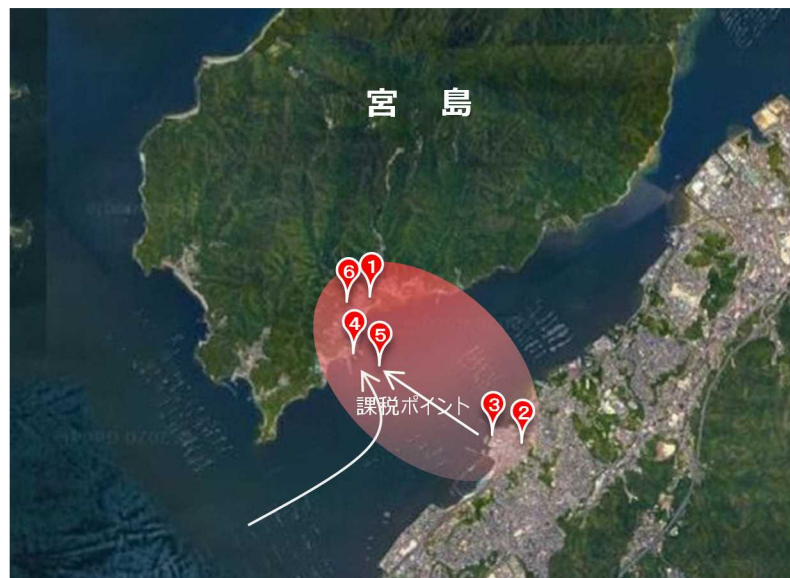
■法人所得課税における納付割合の概略図



受け入れ環境の整備と財源確保

(1) 受け入れ環境の整備

- 世界遺産を擁する宮島では、国際観光地としての受け入れ環境の整備が求められます。
- 多くの方が宮島に訪れることに対応し、廿日市市が受け入れ環境の整備を行っている代表的な例は、
 - ① 宮島おもてなしトイレ等の設置・維持管理
 - ② 宮島口渋滞対策の実施
 - ③④大規模な旅客ターミナルの改修・維持管理
 - ⑤⑥ 安心安全を守るための消防艇・診療所の運営 などが挙げられます。(外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要)



■ 受け入れ環境の整備に必要な事業概算額 (単位：億円)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
概算事業費	約12.3	約12.8	約10.6	約13.9	約15.3
うち市の負担	約3.6	約3.3	約4.0	約3.7	約3.8

→ この部分の一部に宮島訪問税を活用する

※ 掲載している概算事業費は、現時点で想定される概算であり、参考値。宮島訪問税の活用先は毎年の予算により確定することとなります。

(2) 受け入れ環境整備の財源確保

- 国際観光地としての受け入れ環境の充実を図りつつ継続していくためには、現在の「市民全員の負担」から、「宮島を訪れる方にもその一部を負担していただく」という構造に切り替える必要があります。



宮島訪問税の概要と導入の効果

(1) 宮島訪問税の概要

宮島を訪れる方への受け入れ環境の整備に必要な費用（外部からの来訪によって発生・増幅する行政需要）の一部について、**宮島を訪れる方（訪問者）**に負担をしていただくものです。

宮島訪問税は、フェリーなどの船舶で入域する際に徴収します。

宮島を訪れる方（訪問者）

宮島に入域する方のうち次の者を除きます。

- 宮島に住んでいる市民
- 宮島にある事務所・事業所に通勤する者
- 宮島にある学校に通学する者

- ❑ 来島 1 回あたり 税額 **100 円**
- ❑ 頻繁に来島する方への負担軽減として、年払い税額 **500 円**（年間バスのようなもの）
※ 小学生、障がい者の方は課税免除として検討

(2) 税導入の効果

宮島訪問税の導入による効果は次のようなものがあります。

おもてなしのための受け入れ環境整備を安定的に行うことができます。（満足度の向上）

これまで市税を活用して行っていた環境整備の費用分を市全体の福祉の向上に充てることが可能となります。

※ 行政需要の特性に合わせてふるさと納税やクラウドファンディングなどの臨時的歳入も活用し、財源の特性にあった組み合わせを行っていきます。

(3) 宮島訪問税に関するアンケート結果

詳しくは・・・

宮島訪問税 アンケート結果

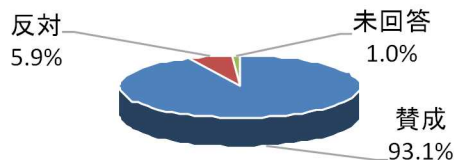
検索

宮島訪問税の導入に向けて、宮島を訪問された方などの意向を確認するためにアンケート調査を実施しています。

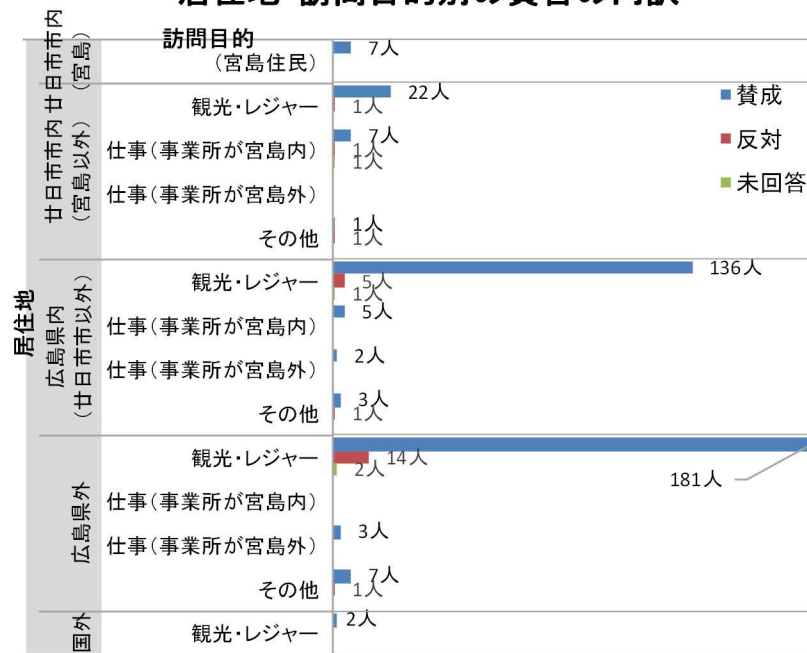
日 時	令和 2 年 9 月 5 日（土） 12：45～15：45
場 所	宮島桟橋旅客ターミナル前広場
対 象	帰路の観光客等（宮島住民や通勤者も含む）
方 法	回答者にはアンケートの趣旨説明を行った上で、各設問の回答を聞き取っています。 【趣旨説明】 廿日市市は、世界遺産を擁する宮島の自然・歴史・文化を守り次世代に継承することを責務として取り組んでおり、この魅力ある宮島を訪れていただいている皆様が宮島や宮島口などで快適に過ごしていただける環境整備を行うため、その整備にかかる費用の一部を税としてご負担いただきたいと思います。 （回答者が市民の場合には、宮島住民等は課税対象外でそれ以外の市民は課税対象となる旨を説明しています。）
回答者数	404 人（当日の来島者数 5,365 人）

導入の賛否

区分	人数	比率
■ 賛成	376 人	93.1%
■ 反対	24 人	5.9%
■ 未回答	4 人	1.0%
合計	404 人	100.0%



居住地・訪問目的別の賛否の内訳



税の徴収方法と導入までの流れ

(1) 税の徴収方法

宮島訪問税は、船舶により宮島を訪問する際に課税します。その徴収方法は次のとおりです。

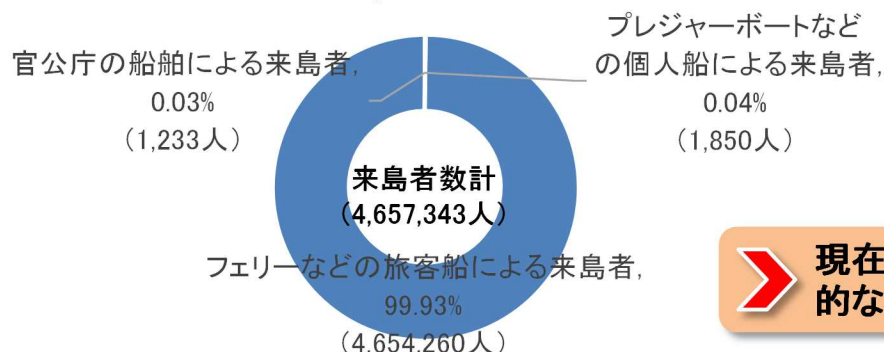
フェリーなどの旅客船で宮島に・・・

旅客船の運賃に上乗せして税を徴収します。

プレジャーボートなどの個人船で宮島に・・・

栈橋使用料を徴収する際に税を徴収します。

船舶別の来島者割合(令和元年)



※ 左記の数値には、港湾施設(栈橋)を利用した者の数です。

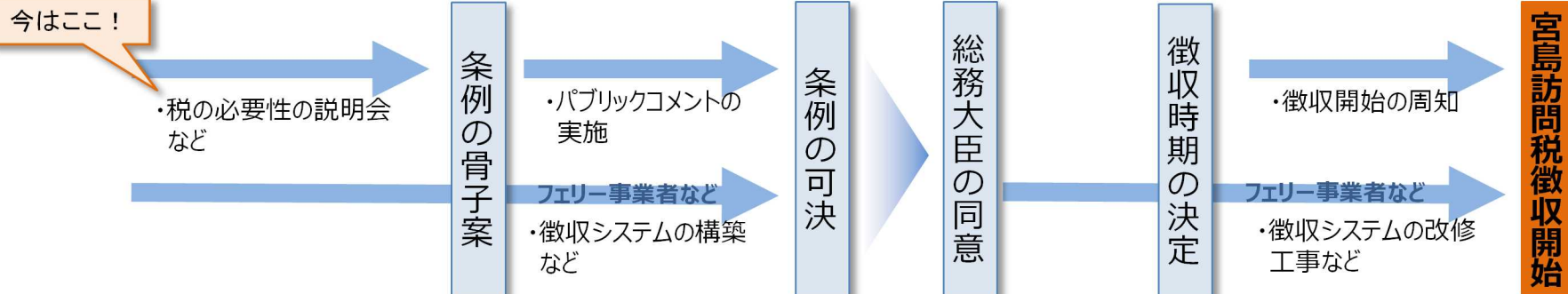
➤ 栈橋を利用せず自然海岸からプレジャーボートなどの個人船で入域する者もない訳ではありません。そういった方は、後日、市に申告をして頂いて税を徴収します。



現在、宮島訪問税の導入に向けて、フェリー事業者などと具体的な徴収システムの構築に向けて協議調整を行っています。

(2) 税導入までの流れ

宮島訪問税の導入までの大まかな流れは次のとおりです。



新型コロナウイルス感染症により激減している観光客の回復状況を考慮した上で、導入時期を決定します。

【参考資料】観光に関連する法定外税と観光客等の推移

はっかいちし

(1) 観光に関連する法定外税を導入している自治体

宮島訪問税のように、観光対応のために法定外税を導入している自治体は次のとおりです。

名称	導入自治体	課税の内容	名称	導入自治体	課税の内容
宿泊税	東京都・大阪府 京都市・金沢市 北海道倶知安町 福岡県・福岡市 北九州市	宿泊した際に税を支払う	環境協力税	沖縄県伊是名村 沖縄県伊平屋村 沖縄県渡嘉敷村	島に入域する際に支払う
			美ら島税	沖縄県座間味村	
			遊漁税	山梨県富士河口湖町	湖で釣りをする際に支払う
歴史と文化の環境税	太宰府市	市内の駐車場を利用する際に支払う	乗鞍環境保全税	岐阜県	乗鞍鶴ヶ池駐車場を利用する際に支払う
別荘等所有税	熱海市	別荘の所有に対して支払う	※ 広島県、松江市、奈良市や沖縄県など複数の自治体で、宿泊税が検討されています。		

(2) 主な観光地での税導入と観光客等の推移

観光庁や各自治体で公表されている数値をもとに、税導入の前後の観光客数等の推移は次のとおりです。

宿泊税を導入している自治体の宿泊者数と宿泊者観光消費額の推移



※ 東京都・大阪府は、日本人のみの宿泊者観光消費額。

京都市は、日本人と外国人の宿泊者観光消費額、H23・24年は宿泊者数に一人当たりの宿泊者観光消費額単価を乗じて算出。

※ R1年より宿泊施設へのアンケートに基づく推計から宿泊税データを活用した手法に変更。H30年以前の単純比較ができない。(京都観光総合調査より)

出典: 東京都・大阪府の宿泊者数は、宿泊旅行統計調査(観光庁)、宿泊者観光消費額は、旅行・観光消費動向調査(観光庁)。京都市の宿泊者数及び宿泊者観光消費額は、京都観光総合調査(京都市)。

沖縄県4村の入域観光客数の推移

